

表3. 記録用紙

市町村名 大府市 学校(団体)名 \_\_\_\_\_  
 河川名 境川 調査者名 \_\_\_\_\_

調査場所名 ( )		( )
年 月 日 (時刻)	H18・7・23	H17・7・24
天 気	曇り時々雨	曇り
水 温 ( )	25	26
川 幅 (m)	30m	30m
生物を採取した場所	横根町後田地内	横根町後田地内
生物採取場所の水深 (cm)	30cm程度	30cm程度
流 れ の 速 さ	遅い	遅い
川 底 の 状 態	砂、護岸ブロック	砂、護岸ブロック
水のごり、におい、その他	備考のとおり	備考のとおり
魚、水草、鳥、その他の生物	備考のとおり	備考のとおり
<p><b>備 考</b></p> <p>簡易水質調査結果 ( )内の数値は、昨年データ</p> <p>pH(水素イオン濃度) :7.5 (7.5) (7.5は、ほぼ中性。 7が中性、7を基準に、それより小さいものは酸性、大きいものは、アルカリ性を示す)</p> <p>COD(化学的酸素要求量) :10mg/L (10mg/L)(川の汚れ具合を示す 8 mg/L以下であることが望ましいので、10mg/Lは少し汚れている)</p> <p>NO<sub>2</sub>(亜硝酸) :0.2mg/L (0.1mg/L) 肥料・堆肥から出やすい(1mg/L以下が望ましい)</p> <p>PO<sub>4</sub>(リン酸) :1mg/L(0.33mg/L) 洗濯洗剤等に含まれる(0.1mg/L以下が望ましい)</p> <p>透視度 :83度(cm)(65度) 市の河川の中でも良い数値。 水道水:100度以上</p> <p>調査地点で採取できた魚類 ( )内は昨年採取できた魚                  カダヤシ、メダカ、マドジョウ、モツゴ、マハゼ、ヌマチチブ、ヨシノボリ、ギンブナ、ウナギ、ブルーギル                  (チチブ、マハゼ、フナ、ヌマチチブ、モツゴ、ブルーギル、ウナギ、カダヤシ、メダカ、ヨシノボリ、カワアナゴ)</p> <p>調査地点で採取できた生物 ( )内は昨年採取できた生物                  テナガエビ、アメリカザリガニ、ヌマエビ、スジエビ、クロベンケイガニ、アメンボ、ガムシ、アマガエルのオタマジャクシ、ミシシippアカミガメ、ニホンイシガメ、シジミ                  (テナガエビ、ヌマエビ、アメンボ、モクズガニ、イシガメ、クサガメ、ミシシippアカミガメ、マシジミ、コガムシ)</p> <p>調査地点で見つけることができた生物 ( )内は昨年見つけることができた生物                  コイ、ダイサギ                  (コイ、ウスバキトンボ、シオカラトンボ、ジャコウアゲハ、カワセミ、ホオジロ、セッカ、スズメ、ドバト、コサギ、ダイサギ、キジバト、ハシボソガラス、ケリ)</p>		